

授業科目名	看護管理論	担当教員	教授 津本 優子		
開講年次及び学期	4年後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	講義	時間数	30	単位数	2
授業の目的（概要）					
<p>看護管理に関する知識は、看護管理者だけに求められるものではない。看護の組織に属するメンバー1人1人が看護管理の知識を持ち、それを臨床や教育・研究など看護が実践されるあらゆる場で活用することにより、豊かで質の高い看護が実現される。看護を組織的に実践していくことの意義と課題を、現場のミクロ的視点と、社会のニーズや政策などのマクロ的視点を交錯させながら学び、保健医療福祉教育のネットワークの要としての看護職の役割と機能を認識し、看護専門職としての将来像を展望する。看護専門職としての質の高い看護サービス提供に対する責務の観点から、看護管理の必要性和重要性を認識するとともに、その展開における基本的な方法論についての理解を深め、実践への見通しを持つ。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ看護管理を学ぶのか。サービスとしての医療・看護という考え方と、看護サービスのマネジメントとしての看護管理の意義を理解する。 2. 組織とその機能、リーダーシップの定義、マネジメントの定義、管理モデルの変遷、変化理論と問題解決の方略等に関する諸理論を理解し、組織運営におけるリーダーシップの重要性を認識する。 3. 看護倫理に根ざした実践システムとしての看護管理のあり方、看護管理者と看護実践者の果たす役割、専門職としての課題を理解する。 4. 看護の質向上におけるキャリア開発の意義、キャリア開発のための個人と組織の方略、キャリア開発の制度、プロセス、について理解する。 5. 医療におけるリスクマネジメントの歴史、概念、理念、持つべき視点、基本的な方法論について理解する。 6. 病院の組織的な安全管理体制とシステム作り、リスクの把握・分析・対応のサイクルとその方法について理解し、医療組織の一員として、看護専門職としての役割を理解する。 7. 保健医療福祉教育のネットワークの要としての看護職の役割と機能を認識し、看護専門職としての将来像を展望する。 					
キーワード					
看護管理、マネジメント、リーダーシップ、質保証、リスクマネジメント、キャリア開発、倫理的ジレンマ					
授業の進め方					
Webexによるライブ講義およびオンデマンド型講義を併用して実施する。またオンライン上でのグループワークも一部取り入れる。					
成績評価の方法（合否基準）					
Moodle上で提出する課題シート、ミニ小論文、および最終レポートの総得点を100点満点に換算し、60点以上を合格とする。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【教科書】 上泉和子他、『系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践[1] 看護管理』、医学書院</p> <p>【参考書】 1) 中西睦子：『看護サービス管理 第4版』、医学書院 2) L.コーン他、米国医療の質委員会、医学ジャーナリスト協会翻訳、『人は誰でも間違える—より安全な医療を目指して』、日本評論社 3) 内田宏美他：『実践から学ぶ病院リスクマネジメント』、診断と治療社</p>					
オフィスアワー					
津本優子(基礎看護学講座) 質問等随時 E-mail: tsumotoy@med.shimane-u.ac.jp					
モデル・コア・カリキュラムとの関連					
<p>A-1-1) 看護職としての使命、役割と責務 A-1-3) 看護倫理 A-6-1) ケアの質の保証 A-6-2) 安全性の管理 A-9-2) 看護学の専門性の発展 B-3-2)-(1) 倫理規範と実践 D-6-1) 組織における看護活動とケアの質改善 D-6-2) リスクマネジメント</p>					

授業計画 金曜日

回	日程	時間	場所	実施方式	テーマ	授業内容	担当者
1	10月2日	13:00～ 14:40	第4実習室	オンデマンド	社会の中の看護	社会の健康ニーズに応えるために ・保健医療福祉のネットワークの要としての看護職の役割 ・包括ケアの時代における看護職の役割と責務	津本
2		14:55～ 16:35	〃		看護管理概説	・看護サービス管理という考え方 ・看護の組織化, 管理プロセス	
3	10月9日	13:00～ 14:40	〃	Webex(ライブ) または オンデマンド	看護の質保証と 人材の活用	看護の質保証と人材育成 ・良質な看護サービスを提供するための人員配置、 看護体制、看護方式	津本
4	10月23日	13:00～ 14:40	〃	オンデマンド	組織論の活用	組織変革とリーダーシップ ・組織の機能・生成プロセス・力学	津本
5		14:55～ 16:35			組織論の活用	組織変革とリーダーシップ ・変化理論, リーダーシップ理論の活用	
6	11月6日	13:00～ 14:40	〃	オンデマンド	看護管理と倫理	・看護実践と看護管理におけるジレンマ ・ジレンマに対する組織的対処	津本
7	11月13日	13:00～ 14:40	〃	Webex (ライブ)	看護専門職の育成 る	看護専門職と実践能力 ベナー看護論に基づく卒後継続教育 高度看護実践者の育成と看護の質 ※本テーマについてはグループワークおよび発表を行う ・各テーマに係る論文をクリティークする。 ・論文内容およびそこから考察する看護専門職の育成に関する 課題をまとめる。 ・まとめた内容を発表し、ディスカッションする。	津本
8	11月20日	13:00～ 14:40	〃	Webex (ライブ)			津本
9	11月27日	13:00～ 14:40	〃	Webex (ライブ)			津本
10		14:55～ 16:35					津本
11	12月4日	13:00～ 14:40	P2	オンデマンド	看護管理の実際	医療リスクマネジメントの概念・視点・方法	川上※
12		14:55～ 16:35	P2			医療リスクマネジメントの実際と看護職 ・医療安全の仕組みづくり①	
13	12月11日	13:00～ 14:40	第4実習室	オンデマンド		医療リスクマネジメントの実際と看護職 ・医療安全の仕組みづくり②	川上※
14		14:55～ 16:35	〃			医療の質と安全管理 ・安全管理の質の評価・看護職の役割と責務	

備考

※ 島根大学附属病院看護部